

## このようなお悩みありませんか？

- お尻から足にかけてシビレや痛みがある
- 腰から太ももにかけてシビレや痛みがある
- 安静時にもシビレや痛みがある
- 左右で足の感覚が違う
- ヘルニア・脊柱管狭窄症と診断された
- レントゲン検査しても骨に異常なしと診断された
- シップや飲み薬を試しても痛みが改善されない

足立区の「花畑名倉堂接骨院・整体院」には、坐骨神経痛でお悩みの患者様が多く来院されています。

### 坐骨神経痛とは

坐骨神経は、腰から出た神経がお尻で集まってできて、太ももまで伸びている人体で最も太く長い神経です。それが圧迫を受けて刺激されることで生じるシビレや痛みの状態を「坐骨神経痛」と言い、正式な病名ではありません。

坐骨神経痛の多くは以下のような原因で起こります。

- ・股関節を動かすお尻の筋肉が硬くなり坐骨神経を圧迫する「梨状筋症候群」
- ・脊髄(背骨の)神経が圧迫される「腰椎椎間板ヘルニア」
- ・加齢による原因が主で、腰椎が変形して神経を圧迫する「変形性腰椎症」
- ・脊柱管という背骨にある空間が狭くなる「腰部脊柱管狭窄症」

### 当院の施術

当院では、まず問診にて、いつ頃から・どれ位の期間・症状の程度や部位・坐骨神経痛での医療機関の受診歴等をお聞きし、さらに徒手検査にておおよその原因箇所を特定していきます。

その後、今のお体の状態を説明し、患者様と施術方針を相談・ご了承の上で施術に入ります。主にハイボルト(高電圧電気刺激療法)・超音波・筋膜リリース(筋肉/骨格調整)・マッサージ等で、坐骨神経痛の改善を行っています。

#### 「効果」

- ・ハイボルトは従来の低周波治療器よりも体の深い箇所に高電圧の電流を通電できるが、皮膚への痛みは少なく、鎮痛、消炎効果が期待できるので急性疾患や神経症状改善に高い効果を出す場合が多い。
- ・超音波は硬くなった筋肉の深い部分を温めつつ、マイクロマッサージ(1秒間に約100万～300万回)を行い血流改善を促すことで回復力UP。

坐骨神経痛でお悩みの方の多くは、長期間我慢されてきていますので神経痛や筋肉の硬さを体が覚えているため、一度の施術だけでは大きな改善は難しく、継続的な施術が一定期間必要となります。そのため、状態や症状の経過によって施術頻度が異なります。

足立区やご近所で坐骨神経痛でお悩みの方は、「花畑名倉堂接骨院・整体院」にお気軽にご相談ください。



